

平成 20 年度施策評価表

① 総合計画	まちづくりの目標	4 章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち（生涯学習・生涯スポーツ社会の構築）			
	施策（大柱）	5 節 市民文化	H 20	55,081 千円	※「H20実施計画事業費合計」は、当該計画に主要な事業と位置づけられた事務事業について、各施策、各中柱でそれぞれ合計した事業費です。
	中柱	1 市民文化の創造		3,905 千円	
		2 芸術・文化活動の振興・発信		16,906 千円	
		3 文化財の保存・活用		34,270 千円	
			千円		
施策に關係する所属	社会教育課、文化財保護課、コミュニティ推進課				

② 施策の概要	1)基本方針及び施策の目的	<p>○地域の文化的資源を活用し、個性や特徴を活かしたまちづくりを進める。</p> <p>○市民の自主的な芸術・文化活動を支援し、所沢らしさを活かした魅力ある市民文化の創造を進める。</p> <p>○文化財の保護・活用に取り組む。</p> <p>○ミヤコタナゴの保護や生育環境の調査を進める。</p>			
	2)施策の具体的な内容及び実施方法	<p>○市民文化の創造 横断的な文化施策を展開するとともに、文化事業の充実・奨励を図り、市民文化の熟成や児童文化の創造を進める。 ○芸術・文化活動の振興・発信 芸術・文化に触れる機会の拡充を図り、芸術文化活動を奨励・支援するとともに、情報発信に努める。また、市民文化センターの活用を進める。 ○文化財の保存・活用 文化財の調査収集及び市民への紹介を進め、ミヤコタナゴの保護並びに生育環境の調査に取り組む。また、郷土芸能継承者の育成支援を図り、歴史的建造物の保存・活用、文化財意識の向上、歴史資料の収集・公開を進めるとともに、博物館活動と連携する。</p>			
	3)分野別計画、指針	○所沢市生涯学習推進計画 ○所沢市文化振興指針			
	4)関連・類似施策				
	5)施策に対する市民ニーズ	『平成19年度所沢市市民意識調査』（20歳以上の男女、無作為抽出による2000人を対象とし、平成19年11月に実施。831人より回収。）における、全43施策についての市民要望の確認（複数回答可）の結果です。			

③ 優先的に取り組む事業	6) 施策に係る基礎数値					
		項目名	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度
		所沢市文化祭開催件数	回	24	24	24
		所沢市民文化センター利用者数	人	516,176	506,332	500,976
		指定文化財件数	件	93	93	96

③ 優先的に取り組む事業	事務事業名	成果指標名	指標の説明	単位	H19目標	H19実績	達成率%	将来目標
	120510 滝の城跡整備事業	整備の進捗率	施設の改善を行った件数/当初の施設改善計画	件	1	2	200.0	

※「優先的に取り組む事業」とは、第4次所沢市総合計画・実施計画において、特に優先的に資源配分を行うとしたAランク事業のことです。H19年度でのAランク事業は、全体として67事業です。なお、この欄には、これらAランク事業の中で、「①総合計画一中柱」に位置づけられたものが記入されます。

④ 5年後の目標／成果指標	指標名	説明	単位	基準値	H18	H19	H20	H21	H22	将来目標	
	【5年後の目標】芸術・文化に触れる機会があると感じる市民の割合	市の芸術・文化振興の取組状況を示す指標	%	年度	目標値	70.4	71.5	72.7	73.8	75.0	年度
				17	実績値	55.3	60.2	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値
				69.2	達成率	78.6%	84.2%				75.0
	文化祭事業参加者数（出演者数・出品者数）+観客入場者数	市で開催される文化祭参加者数	人	年度	目標値	22,000	22,750	23,500	24,250	25,000	年度
				18	実績値	22,000	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値	
				22,000	達成率	100.0%				25,000	
	市民文化センター稼働率	年間利用回数/年間利用可能回数	%	年度	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	年度
				17	実績値	70.0	65.0	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値
				69.8	達成率	93.3%	86.7%				75.0
		%	年度	目標値						年度	
				実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
				達成率							

⑤平成19年度中に取り組んだ改革・改善点や、新たに実施した事業等、特徴的な取り組み

○3事業(文芸所沢発行・親子音楽鑑賞教室・三ヶ島葎子資料室運営)を行ない、9事業(市民文化フェア・所沢市文化祭など)を支援し、市民の芸術・文化活動の充実を図った。

○ミヤコタナゴの飼育展示を教育センターにおいて始めた。

○所沢市文化財展を開催した。

⑥ 評価（課題及び目標方向性）	1)平成19年度評価により明らかとなった課題、及び新たに認識された課題	現在の進捗状況				
	ミヤコタナゴ保護計画を策定する。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input checked="" type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	市民の芸術・文化活動の自主性を尊重し、自助努力を促す。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	芸術・文化活動に関係する部署との連携を密にし、情報交換を密にする。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input checked="" type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
		<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向

⑥ 評価（課題及び目標方向性）	2)平成20年度における目標設定				
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)			時期(いつまで)
	埼玉県指定史跡・滝の城跡の整備	滝の城跡保存管理計画の策定			平成20年度内

⑥ 評価（課題及び目標方向性）	3)今後の方向性（事務事業の重点化・効率化、実施手段の見直し、他施策との連携、市民との協働 など）				
	○市民が行なう芸術・文化活動に対しては、各団体の自主性と自助努力を尊重して、支援は必要なものだけにとどめる。				
	○市民が行なう芸術・文化活動を活発にするにあたっては、文化行政に取り組む行政内部の部署との連携を図る必要がある。				

○市内に所在する文化財の調査を進め、所有者の協力を得ながら公開をし、文化財に関する啓発活動を活発に行なう。

○ミヤコタナゴの保護計画については、人工授精による個体数の確保を中心としながらも、長期的な視野に立って保護計画を作成する必要がある。